

[様式 2]

杉並区立 杉森 中学校

令和元年度 サッカー 部の活動指針・活動計画

令和元年 7 月 1 0 日

1 指導体制

顧問教諭等氏名		外部指導者氏名	資格等や経験	頻度
主顧問	山口 優	川田 四郎	地域の方	月 2 回
副顧問				
副顧問				

2 部員数 1 年生 9 人 2 年生 9 人 3 年生 9 人

合計 27 人
(令和元年 7 月現在)

3 年間目標

- (1) 学校の教育目標を受けた目指す生徒像
「一人一人が輝く学校」を指針とする本校において、高い目的意識と自ら実践する強い行動力をもって目標に達成すべく日々努力を重ねる。
- (2) 競技大会、コンクール、研究発表等の具体的到達目標
総合体育大会において区予選を勝ち上がり、ブロック大会に出場する。
- (3) 地域貢献等の特色ある目標
杉森祭に参加し、小学生・地域との交流を深める。

4 活動指針

- (1) 部活動の質と量の工夫
過剰な練習とならないよう、生徒とミーティング等でコミュニケーションを取りながら練習メニューを検討していく。
- (2) 練習や試合等の計画
公式戦に向け、試合を想定した練習を日々行うとともに、練習試合を定期的に(月 2 回程度)行っていく。
- (3) 基本的な生活習慣や規範意識等の健全育成
日頃から『サッカー部員である前に杉森中生であれ』をスローガンにあいさつ、遅刻、荷物管理など声かけを行っている。
- (4) 生徒相互の人間関係
合宿(保護者主催)を行うことにより、より強い人間関係を作れるようにしている。
- (5) 学習と部活動
定期考査前には練習を停止にするとともに、朝学習会を実施している。

5 指導内容・方法

- (1) 体罰・暴言等のない指導
試合での勝利を第一目標にすると暴言等に繋がりがちなので、あくまでも人間育成を第一目標にしていることを忘れずに指導していく。

(2) 生徒間の暴力禁止

日頃から生徒の言動・行動を観察し、まずはそのような場合の早期発見に努める。

(3) 外部指導員の活用

外部指導員にも活動指針を指導者とともによく理解し合いながら、日頃からお互いの考えを密にしながら行っていく。

(4) 事故防止・安全配慮

生徒の心身の発育・発達や体力・技術等を適切に把握して活動計画を立てる。

6 活動計画

(1) 活動日： 月・水・木・金・(土・日)

(2) 活動時間： 平日 16:00～18:00 (2時間)
休日 9:00～13:00 (4時間) または
14:00～18:00 (4時間)

(3) 休養日：火および土日など

(4) 年間活動予定

学 期	月	内 容
1 学期	4	中体連春季大会 部活動説明会 (新1年生対象)
	5	部活動保護者会 (全学年保護者対象 年間の活動の振り返りと本年度への反映)
	6	夏季総合体育大会区予選
	7	夏季総合体育大会ブロック予選
		夏季総合体育大会都大会
	8	夏季休業中 他校・チームとの合同練習・練習試合 合宿(保護者主催)
2 学期	9	連携小学校 部活動体験 中体連新人大会区予選
	10	中体連新人大会ブロック予選
	11	中体連新人大会都大会
	12	連携小学校を中学校に招いての文化祭 冬季休業中 他校・チームとの合同練習・練習試合

3 学期	1	冬季強化練習
	2	
	3	春季休業中 他校・チームとの合同練習・練習試合 合宿(保護者主催)

(5) 公式戦

中体連：選手権（夏季）大会、新人（秋季）大会

区大会：春季大会

7 過去 3 か年の主な実績

R 1 区予選リーグ敗退

H30 区予選リーグ突破 決勝トーナメント敗退

H29 区予選リーグ突破 決勝トーナメント敗退